

盟同賠償者犠犠法維持治安高く、意第40回全国大会開く千代子運動で会員拡大前進



和歌山県版
No.370
2022.6.15
治安維持法犠犠者
国家賠償要求同盟
和歌山県本部
☎ 640-8343
和歌山市吉田102
国労会館2階
☎ FAX:073(422)7076
<http://wakayama.exblog.jp/>
<http://6250.teacup.com/chianijihou//bbs/>
email:chian_giseisyaya@yahoo.co.jp

私たちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治を許すな

- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する法律であったことを認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠犠者に謝罪と賠償をおこなうこと。

6月12、13日、治安維持法犠犠者賠償要求同盟の第40回全国大会が東京「平和と労働会館」で行われ、和歌山県本部から鶴田至弘会長と南條佳弘事務局長の二人が参加しました。議案に対する質問数項目を提出しました。

大会は、増本前会長をはじめ8人の中央本部常任理事の逝去に対し黙とうを捧げ、日本国民救援会、自由法曹団等からの挨拶を受けました。

議事に入り、報告、討論(38人)、採択と役員選出があり、予定通り終了しました。討論では、活発な活動が報告され、会議を盛り上げました。詳細を伝えられませんが、鶴田会長のメモから紹介します。

(北海道)千代子の手紙発見以後、千代子の紹介に力を入れる。千代子債

権70口(一口十万円)を集め、「千代子」映画を2471人が鑑賞した。あと13カ所で大映する。(静岡)会員がここ数年で310人から450人になった。

(大阪)会員、署名ともに減らした。コロナ禍のため会議が激減した。会議でのしつかりした意思統一ができてきたのが要因。一番大切なことは会議での意思の統一。

(千葉)最高現勢になった。千代子24回の開催で、22人が国賠同盟に加盟した。アンケートにはまだ5人が加入してもよいと印があった。(兵庫)「千代子」を1310人が観た。会員増10か月連続2桁続いた。レッドパージ闘争も並行してやっている。

(新潟)原発やめて病院残せと大運動をしている。

(岡山)治安維持法の「現在」を知らせることが大事。三井造船のたたかの実際を知らしている。同盟会費4千円一括払いは厳しい。月額400円にしてはどうか。映画は479人が観た。

(沖縄)映画7会場、1170人が観た。11人が入会した。

(兵庫・尼崎)「千代子」は、尼崎市の後援をえて公共施設への宣伝ができた。200人目標に400人が入った。感想に「時代背景が分かりにくい」「中身しんどい」なども。

(徳島)○○さんの墓前祭を行った。親戚縁者の方々が感謝し、5人が入会してくれた。

(千葉)「千代子」の準備には何度も学習会を各地で開いた。その中で債券購入も進んだ。各市町村で上映を計画している。(次頁につづく)

映画 わが青春つきるとも 大盛況！

—伊藤千代子の生涯—

あふれる感動！ 権力への怒り！ みなぎる決意！

待望の映画『わが青春つきるとも』の上映会が5月、和歌山市と岩出市、紀の川市の3カ所で開催されました。コロナ禍の予防のため客席は大幅に制限されましたが、いずれも満席の盛況でした。

和歌山市の会場は母親連との共催だったためか女性の参加者が多く、和歌山市外からの参加者も目立ちました。

参加者の感想(要旨)です。

感動！ 怒り！ 決意！ 感想文より

- ① 昭和初期に女性革命家がたくさんいたこと、思いもよらなかった。信念を貫く女性の強さを見た。
- ② 今の時代を築いてくれた多くの女性がいたことに感動した。
- ③ 転向を拒んだ彼女の意志の根源を知りたいと思った。個人的な葛藤も。
- ④ 天皇制容認の政党の問題の説明や、千代子の党と浅野の党の違いをもっと説明が欲しい。今やれることをやっておこう！
- ⑤ 命を懸けてたたかった軍国主義反対！ 民主主義擁護の強い思いを絶対に絶やしてはならないと思った。
- ⑥ 彼女たちの命を懸けてのたたかいにより現在があることを知った。でも日本はまだだ。
- ⑦ 人間の強さって何？ こんな時代に二度とさせないように！ 数多く考えさせられた。
- ⑧ 昔の時代に生まれなくてよかった。
- ⑨ 正しいと思ったことを貫く大変さ。忘れてはならない歴史である。犠牲者を生まない社会を作らねば、今でも形を変えてある。男のだらしなさ(物わがりの良さ)に身が縮む思いである。
- ⑩ 非常に重い内容で久しぶりに感動した。不幸な時代に生まれても良心を貫く信念すごい。平和な時代に生まれた幸せをかみしめたい。
- ⑪ 大変感慨深く観ました。「生きたい」という無念さがよく伝わってきました。「志」は脈々と受け継がれてゆきます。また受け継がなければいけないと思いました。

- ⑫ ひどい時代をしっかりと生きられた方々がこの社会をつないでくださったことを実感しました。すさまじい生き方の皆さんに泣けました。
- ⑬ 千代子の最後まで頑張り続けた姿を見て、若い世代のものとして本当に良かった。
- ⑭ 千代子の勇気に尊敬！ 今の世の中を見ているといろいろ考えさせられます。
- ⑮ 半世紀たった今もまだ理不尽な世が続いている。国民に意識をどのように変えていけばいいのか悩みます。
- ⑯ 共産党 100 年の歴史のすごさが迫ってきました。大勢の人に見てもらいたい。
- ⑰ 中高生の孫にも見てもらいたいがなかなか見てくれない。
- ⑱ 戦後 80 年たっても千代子さんの時代とあまり変わっていないと悲しくなる。千代子さんの勇気をもらい自分もできることを探してゆきたい。
- ⑲ 歴史に埋もれていた千代子さんを表に連れてきてくれた関係者にお礼を申し上げます。あたりまえの言動を弾圧する権力者に怒りを覚えるとともに、日本をこんな時代に戻しては絶対だめだと思いました。
- ⑳ 千代子のように犠牲になられた方がいて、今日の主権在民の日本ができたのだと思うと胸がいっぱいになりました。
- ㉑ 涙で眼鏡が曇りました。戦争のない世の中でいてほしい。

(文章で書かれた感想文は 50 通頂きましたが、紙面の都合で上掲以外のは割愛させていただきました。)



かつらぎ町議選に立候補予定

7月19日告示、24日投票で行われるかつらぎ町議選に、次の国賠同盟会員の方が立候補を予定して奮闘しています。
東芝弘明氏(現)

(前頁よりつづく)

(東京) JALのたたかいかいについて。会社の無法を糾弾。
(北海道) 「千代子」で 10 人増えた。野呂や多喜二をたたえて 3市4町の代表が挨拶をした。支部に女性が加入し、月一回の学習で活気づいている。
(長野) 千代子のふるさと塩見から債権もまだないころから自家製の封筒を作ったカンパ活動をしてきた。
(東京) 会員がようやく 1200 人を超えた。9 月には 1300 人にする。「千代子」は 29 回 3200 人が鑑賞。
(群馬) 「群馬の平和と民主主義の源流を探る」という学習会をやっている。現在 5 回目。
(?) 「千代子の旅」を催した。小さな墓、立派な顕彰碑に感動。映画は 48 人が鑑賞。若い人が少ない。
(滋賀) 「千代子」は若者をねらい、大学、高校、専門学校へピラ配布をした。賛同募金も 140 万円集まった。本もたくさん売れたよ。鑑賞者は現在 〇〇〇人。
(北海道) 5 歳の孫と「千代子」を観た。若いもんが寄ってこなかったら孫から教育しよう。
(長野) 自分たちの立ち位置、役割を全国的視野でとらえることが大切(国賠

の意味か?)

(北海道) 国賠は国家権力と四つに組んでたかっている組織。2 万の組織ではダメ。20 万にしよう。毎日(月?) 役員会をやって対象を考え、熱意をもって議論している。

(静岡) 月一回は統一行動をして、ぼつぼつ増やしている。〇人の班が〇年の間に 220 人になっていった。
(埼玉) 会員目標 315 人を 400 人に引き上げ 2024 年には 500 人にしたい。現在 370 人。

(和歌山の質問) 犠牲者がいなくなってもこの署名は続けるのか。署名運動が突出して、顕彰や継承など、総合的なたたかいになっていないのではないかと。各種国賠運動を統合して一本化したたたかにならないか、など。

こだま

「梅咲けど全所持金七十円」という句があった。医療生協の俳句サークルで南畑幸代和歌山市議が詠んだ句。水道も電気止められた状況で全所持金が 70 円。生活相談の中で「実際にあった話です」と。あるアンケートで小学生の一番欲しいもののトップが「お金」だったと。「大学を出てまず迫られるのが奨学金の返済」。生涯を通して経済不安がのしかかるのだ。◆そして、20 年度の自殺した子どもは 400 人を超え、不登校は 19 万人以上だという(「潮流」)。高齢者や低所得者、子どもたち、いま日本の国民のくらしは想像以上に破壊されている。◆その一方で、岸田自公政権は、「敵基地攻撃能力」、「軍事費の GDP (国内総生産) 比 2 割」(11 兆円超)と、軍事費の大増額の策動。5 月に行われた東富士演習場での、「実弾射撃訓練」の予算は 56 億円超といわれる。国民の税金だ。◆国会でいま補正予算案の審議が行われている。日本共産党の議員団は、消費税の減税など、具体的な提案で、平和と暮らしを守れとたたかっている。せまっている参院選挙が平和とくらしを守る正念場だ。

『犠牲者名簿』(22)から (37)

『和歌山県の治安維持法犠牲者(第2巻)』
同編訂査版から、いろいろ紹介します。

近藤 幸吉 (こんどうこうきち)

沢田

本籍 和歌山県東牟婁郡太地町

太地

1928年、和歌山県東牟婁

郡太地町で、太地労働組合の結
成に参加し執行常任書記となる。

1930年、全熊野労働組合
協議会の結成に参加し、執行委

員。1931年、日本赤色救援会東牟
婁支部の責任者として活動する。田辺
貝卸争議、日置木材争議など各地の争
議に参加した。

1933年4月10日、和歌山県東牟
婁で検挙されたが、起訴猶予処分となる。

1945年7月20日、ルソン島で戦
死。享年35。

近藤 義一 (こんどうぎいち)

本籍 和歌山県西牟婁郡田辺町今福(現

田辺)

1933年4月25日、東京中野署管
内において、治安維持法違反によって検

挙される(22歳)。違反容疑は日本共産
党関係。

随想 古今集を読んでいて 30

曖昧な表現

命にもまさりて惜しくあるものは

見果てぬ夢の覚むるなりけり

恋二(609) 壬生忠岑

「死ぬよりもつらいのは、あなたを
見ていた夢が途中で覚めてしまった
ことです」という意味であろうか。恋
する人を夢に見ると恋が成就すると
いう俗信があった。それを利用しての
大げさなプロポーズである。

ただ、忠岑集では「昔、物など言ひ
侍りし女の、亡くなりにはしが、暁方に
夢に見え侍りしかば」との詞書があ
る。「物言ふ」とは男女が情を通わす
ことなので、亡くなった女は忠岑の恋
人か妻ということになる。そうすると
「命」は彼女のことであり「死んだこ
とよりも夢に見てそれが途中で覚め



たことの方がよほどつらい」といった
意味になる。夢でしか逢えなくなった
のにその夢が覚めてしまった、という
痛切な哀傷歌となる。

配列上、『古今集』では忠岑歌は恋歌
である。撰者忠岑は自作の哀傷歌が恋
歌としても通用するとしてここに入
れたのではないだろうか(あるいは恋
歌を哀傷歌として忠岑集に入れた)。
掛詞が一語で両様の意味を持つよう
に、一首全体に両様の意味を持たせ
る。そんな意図が忠岑にはあったのか
もしれない。

現代では別の解釈を生むような曖昧
な表現が忌避されるが、『古今集』の時
代はそうでもなかった。多義性をはら
んで歌をよむことは一つのレトリック
であり、曖昧表現は文学上の挑戦で
あったと考えられる。

(嶺)